

念願の研修事業？

東京交通新聞の四月二十七日号の中部面に、オリジンの上席コンサルタント上西一美氏がつばめ交通グループの運行管理者延べ五十名に、三日間に分けた研修で講師を勤めたと報じられた。一ソフトハウスであるオリジンが、あの全国的にもその質の高さで知られるつばめ交通グループに研修をした！しかも事故防止や監査、乗務員への指導のあり方をテーマにして、である。俄には信じられない話だし、実際のところ少し説明がいる。

オリジン上席コンサルタントと紹介されている上西



ディ・クリエイトの上西一美代表

一美氏は、実は事故防止コンサルタントとして実績のある有限会社ディ・クリエイトの社長であり、十数年に渡って神戸のタクシー会社で運行管理者として、また経営者として実務を担って来た三十九歳の若手コンサルタントである。実はオリジンでは、二十周年の時に立てたタクシーの新しいビジネスモデル創造のお役に立ちたいという「未来への志」を少しでも進めるために、一昨年从他社とのコラボレーションを志向するようになった。残念ながらオリジンの力は限られているし、志を共に出来る人々と結びついてこそ、少しでも前に進むことができると思っていた。昨年、縁あって上西社長と出会い、その人柄や経験、また業界への思いに共感し、互いに協力しあいましょうと言う事になった。

昨年の東京、大阪、今年二月の名古屋での「セミナー展示会」で清野の「ユビキタスタクシー・未来への挑戦」、上西社長の「タクシー会社におけるリスク管理

清野吉光氏のコラム

団塊耕志録 第8回



清野 吉光(きよの よしみつ)略歴

1950年 長野県四賀村生まれ、松本深志高校卒業。1968年上智大学外国語部ロシア語科入学、1971年 中退。その後印刷関係など様々な職業に従事。1976年清水市の日の丸交通入社。1980年静岡市内の事務機器センターに入社。1982年システムオリジンを仲間と創業、専務取締役。1992年代表取締役社長就任。2000年㈱タクシーサイト創立、現取締役会長。2007年タクシーアシスト代表取締役社長に新任。現在に至る。

パラダイムの転換を信じて!

について」というテーマでの講演を行なわせて頂いた。名古屋のセミナー展示会に参加して頂いたつばめ交通の澤井専務が上西社長の講演に興味をお持ち頂いて、天野社長の面接を経て、研修の講師を勤める事になった。したがって上西社長がオリジン上席コンサルタントというの少し正確ではないし(もつとも上西社長にはオリジンの名刺を持つては頂いているが)ましてやオリジンがつばめ交通グループに研修の講師を勤めたというの、誇大広告だとは思ふ。しかしそれはまた望んでも果たせなかった我々の目標でもあった。

トータルソリューション!

第六回の「団塊耕志録」で触れた一九九五年の「整頓と革新」の時、オリジンの目指したことはコンサルティングの能力の獲得であった。タクシー事業者に良いソフトを作り、それをうまく使って貰うためには我々自身にコンサルティング能力が必要であり、また単にソフトウェアの



つばめ交通のエクセレントタクシー

世界だけでなくトータルな問題解決の力が必要、だが残念な事に我々には未だその力が無いと自覚させられたのも、実はこの時であった。その後営業マンには「運行管理者資格」の取得を義務付けたり、「タクシーの近未来を考えるシンポジウム」「オリジンタクシーゼミナール」などタクシーの経営と未来を考える機会を持つてきたが、やはり隔靴搔痒、とてもタクシー事業のコンサルティングの能力と言えるレベルには到達できなかった。仕方がないので、そうした経験と志を持った人たちの協業を目指し、結果グループとしてその課題をはたして行こうと思つた。つまり、トータルな能力



「また非現実的な話を」といわれそうだが、目指したのはタクシー業という産業そのものを、新しい産業に変えるお手伝いをする事。「ユビキタス時代の人流」融合する観光と公共交通は「モバイル交通革命」を二〇〇一年に出版した寺前秀一先生の新著（六月十五日システムオリジン刊行）の題名だが、今のタクシー産業の直接の延長上にタクシー産業の未来を予測するのではなく、予見される「ユビキタス交通社会」の中で新たな人流産業（総合生

活移動産業）として「タクシー産業」を昇華していけないものだろうか？それはビジネスモデルの問題ではあるが、より本質的には経営思想の問題でもあると思う。

ユーザーと社員（乗務員）をその価値判断の基礎に置く経営から必ず、あるいはおのずと新しいビジネスモデルが創発されると思う。全国のタクシー会社様の中には、そうした経営を地道に実践されている方がいる。規制緩和か再規制か、増車か減車か、同一運賃か格安運賃か、難しい問題だが、レットテル貼りでは本当のところは見えてこない。

施策はその地域の实情、施策を提言する人の本当のところの価値観によって随分違った結果をもたらす。現在の供給過剰とそれによる乗務員さんと経営者の苦境、そしてタクシー産業そのものの社会的地位と生産性の低さ、一方で利用者のタクシーサービスへの満足度も決して高くない。利用者のニーズをリアルタイムにかつ細やかに取り

込み、月ぎめ乗り放題の新運賃体系で、なおかつ乗務員さんの時間当たりの生産性の高さに裏打ちされた高所得、そして社会的に不可欠な地域の移動を担う事のお役立ちによるやりがい、生きがい。なおかつ経営がしっかり成り立つ仕組み。いままでの固定観念やしがらみや法的枠組みを取っ払って、新しい仕組みを是非構想してみたい！もちろんそんなうまい仕組みがなんの障害もなく簡単にできるとは思わないが、ユビキタス社会がもたらす新しいインフラがそれを可能にしてくれるのではないかというのが私の仮説でもあり、希望でもある。

特措法への期待

昨年の交通政策審議会の答申に基づく今回の特措法が、まず規制緩和による供給過剰の弊害を少なくするために立法される事は、ご案内の通りです。また一方でタクシー事業の構造改善も企図され、地域交通協議会で行政、利用者の意見も聞きながら、地域の实情にあっ

たタクシー事業のあり方を目指す事も明記されています。タクシー産業はやはり地域に依存し、密着した産業なので地域の实情、ニーズに正面から対峙して、そのサービスのあり方を探ることとは良いことだし、期待もしたい。問題はやはりここでもタクシー事業者の経営思想と価値観だと思う。

需給の調整の場（できれば、地域全体最適のマッチング機関としての機能）から需要拡大のビジネスモデル創造の場としての地域協議会活用を、心から期待したい。いま一番必要とされているのはパラダイム（思考の枠組）の転換であり、それがいつか広く起こり得る事を強く信じる事だと思う。

(二〇〇九.五.一七)



ALCmini II

Alcohol Recording System for Professional



「吹き込む」・「測定する」・「記録する」。
ALC-mini-IIで始めるカシタ3ステップの飲酒点検。

製品貸し出し
キャンペーン

好評発売中!!

コンパクトボディでプリンタ機能搭載！
3ステップの簡便性と高い測定精度を実現！！
スピーディに高精度の飲酒点検が行え、
信頼性の高いアルコール測定記録を残すことができます。

<お申し込み・お問い合わせ>

株式会社システムオリジン

TEL: 03-3834-8352

関東支店営業本部

〒101-0021 東京都千代田区外神田5-3-4-7F

拠点/北海道・東北・関東・甲信越・東海

名古屋・関西・中国・九州

<製造元>

東海電子株式会社

<http://www.tokai-denshi.co.jp>